



青森

情報収集、熱心に 合同企業説明会

学生ら61人参加

県はこのほど、青森市の
リンクステーションホール

青森で合同企業説明会を開いた。来春卒業予定の大学、短大、専門学校、学生ら61人が県内に事業所のある各出展企業のブースで情報収集した。

県主催の同説明会は、毎年青森市で開催。今年は学生優位の売り手市場の中で、昨年より5社多い49社がエントリーし、台風の影響でキャンセルした6社を除く43社が参加した。

学生らは各ブースで、企業の採用担当者に積極的に質問しながら、業務内容や社員の1日の流れなどについて熱心に耳を傾けた。

弘前市内の専門学校に通う女子学生は「地元就職を指しており、自分に合った仕事を探している。今回は採用担当者からいい話を聞いた

し、手応えを感じている」。自動車販売会社への就職を目指す八戸学院大4年の男子学生は「自分のようなスポーツ系の人材をほしがっていると聞き、うれしく感じた。地域貢献を目指す企業の姿勢がよく分かった」と語った。

県は9月16日、東京都のマイナビ竹橋本社でも同説明会を開く。(兼平昌寛)